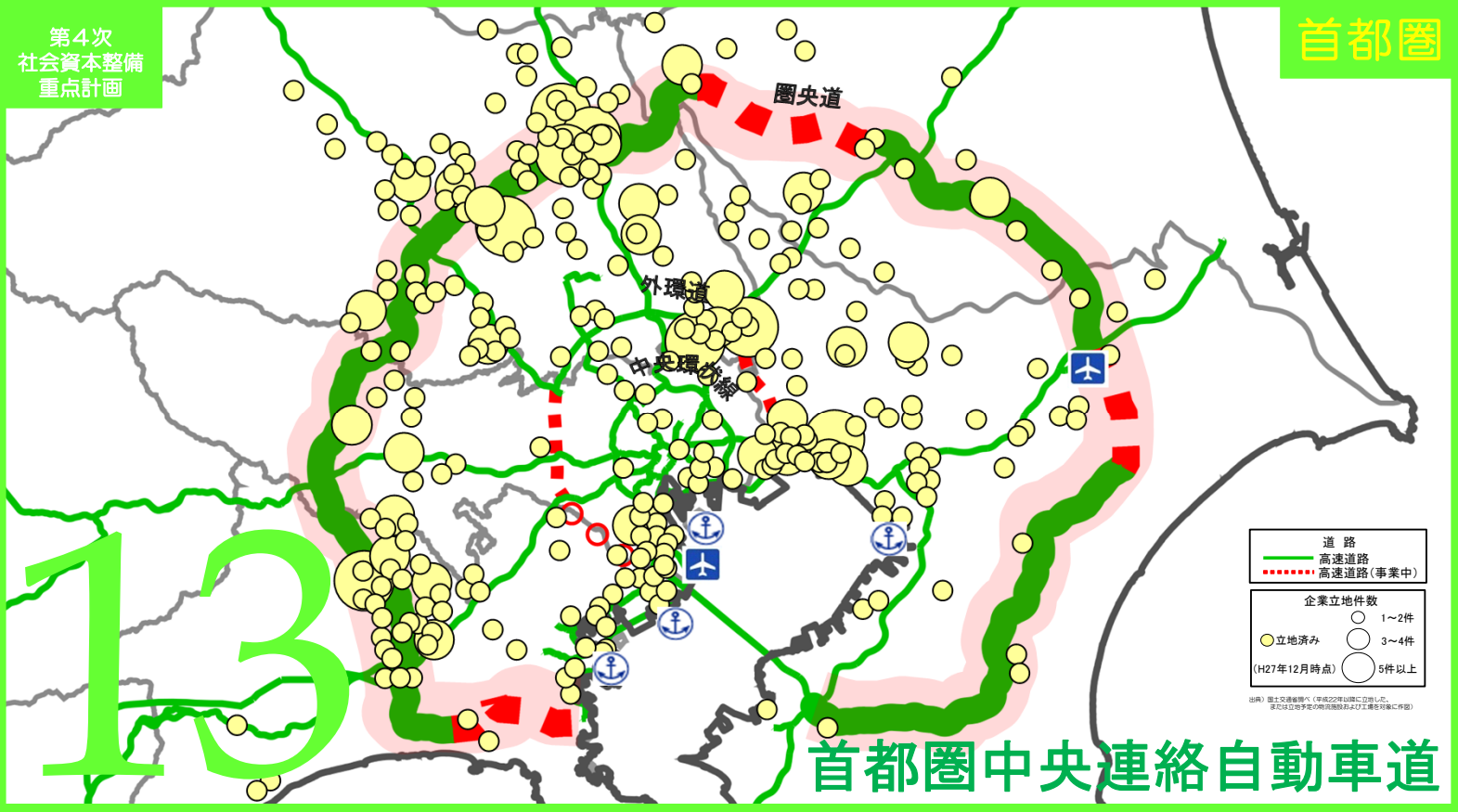
第４次
社会資本整備
重点計画

首都圏



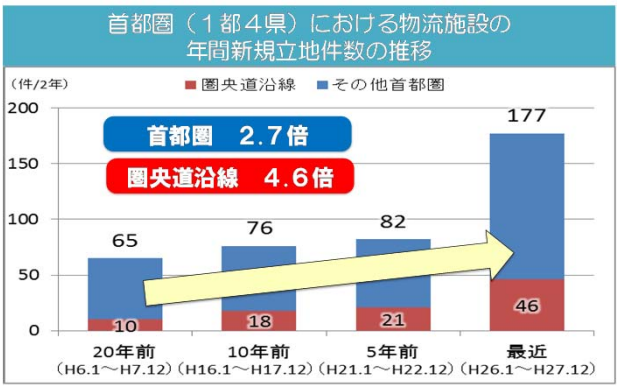
13 首都圏中央連絡自動車道

物流の効率化に期待し圏央道沿線で進む企業の立地

現在 now

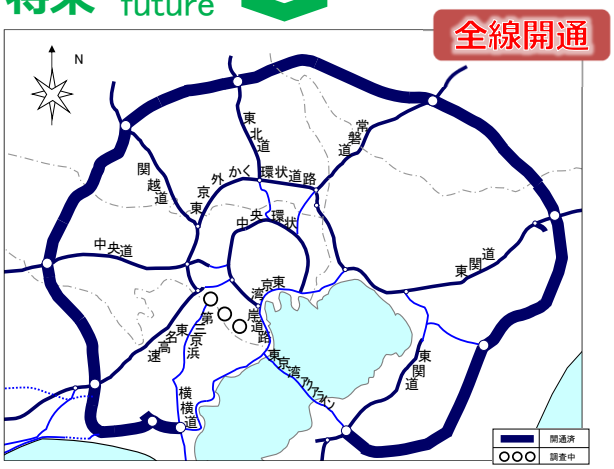
現在（平成27年度末）

※１区間の開通時期については土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合



圏央道沿線：圏央道が通過する市町村

将来 future



圏央道の開通により物流が効率化！！

※実線は開通済、事業中区間である。

- 横浜、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の都心から40～60kmの郊外部に圏央道を整備中
- 開通の見通しを随時公表。これに合わせ地元では企業誘致が活発化
- 大型拠点の整備や配送範囲の拡大等による物流の効率化を期待し、企業の立地が進行
- 圏央道が全て開通することにより、さらに物流の効率化や企業の立地が期待